

主な死因の標準化死亡比（SMR） 市町村別地図 （2010年～2014年）

本資料は、県内地域の標準化死亡比（SMR）の傾向をみるため、に基づき、沖縄県を基準集団（SMR=100）として算出した市町村別標準化死亡比を、表の5区分に分けて地図化したものです。

ここでは、「有意に高い（低い）」は、市町村別標準化死亡比の95%信頼区間を算出し、区分しました。市町村の実際の死亡数がゼロの場合は、検定不能として表示しています。

表 判定区分と結果

結果	判定区分
有意に高い	標準化死亡比>100 かつ 信頼区間下限値>100
高いが有意でない	標準化死亡比>100 かつ 信頼区間下限値≤100
低いが有意でない	標準化死亡比<100 かつ 信頼区間上限値≥100
有意に低い	標準化死亡比<100 かつ 信頼区間上限値<100
検定不能	市町村の実際の死亡数が0のため、判定できず

地図化した死因

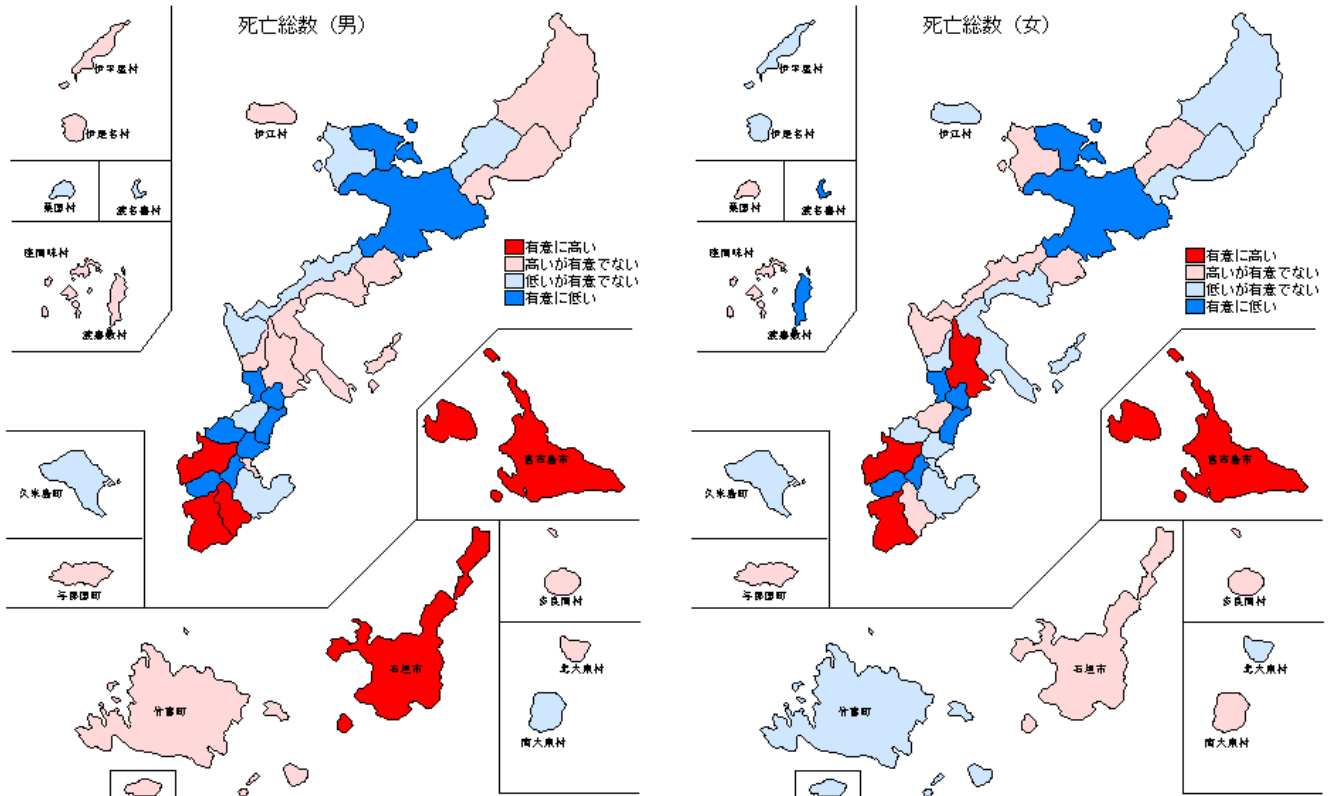
死亡総数、悪性新生物、大腸がん、肺がん、糖尿病、心疾患（高血圧性を除く）、急性心筋梗塞、脳血管疾患、脳内出血、脳梗塞、肺炎、肝疾患、腎不全、自殺

標準化死亡比の算出方法や、地図のSMRの数値表は、「沖縄県市町村別健康指標」（平成28年3月発行）を下記URLよりご覧ください。

【掲載ページ】「健康おきなわ21」健康づくりのための県の刊行物報告書

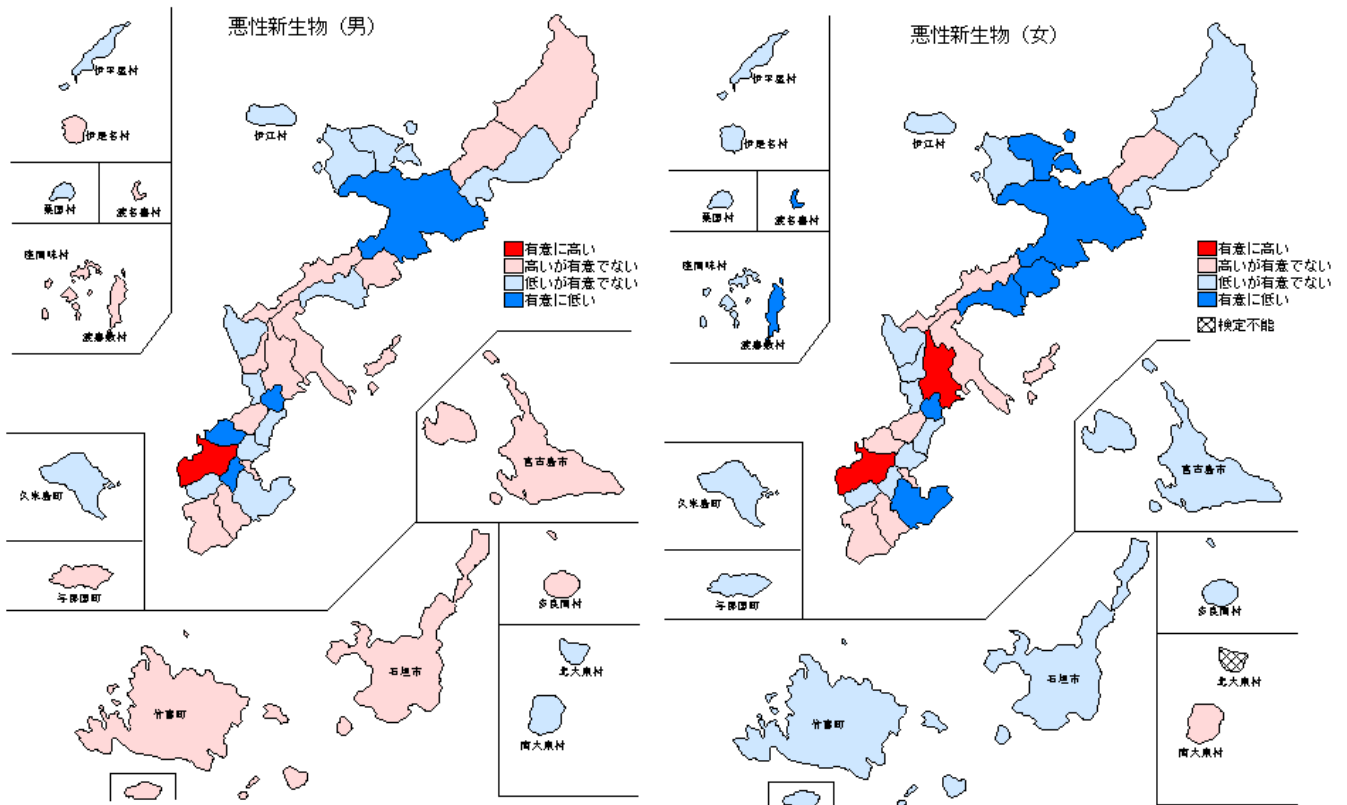
<http://www.kenko-okinawa21.jp/090-docs/2016032900025/>

死亡総数 標準化死亡比(2010年-2014年)



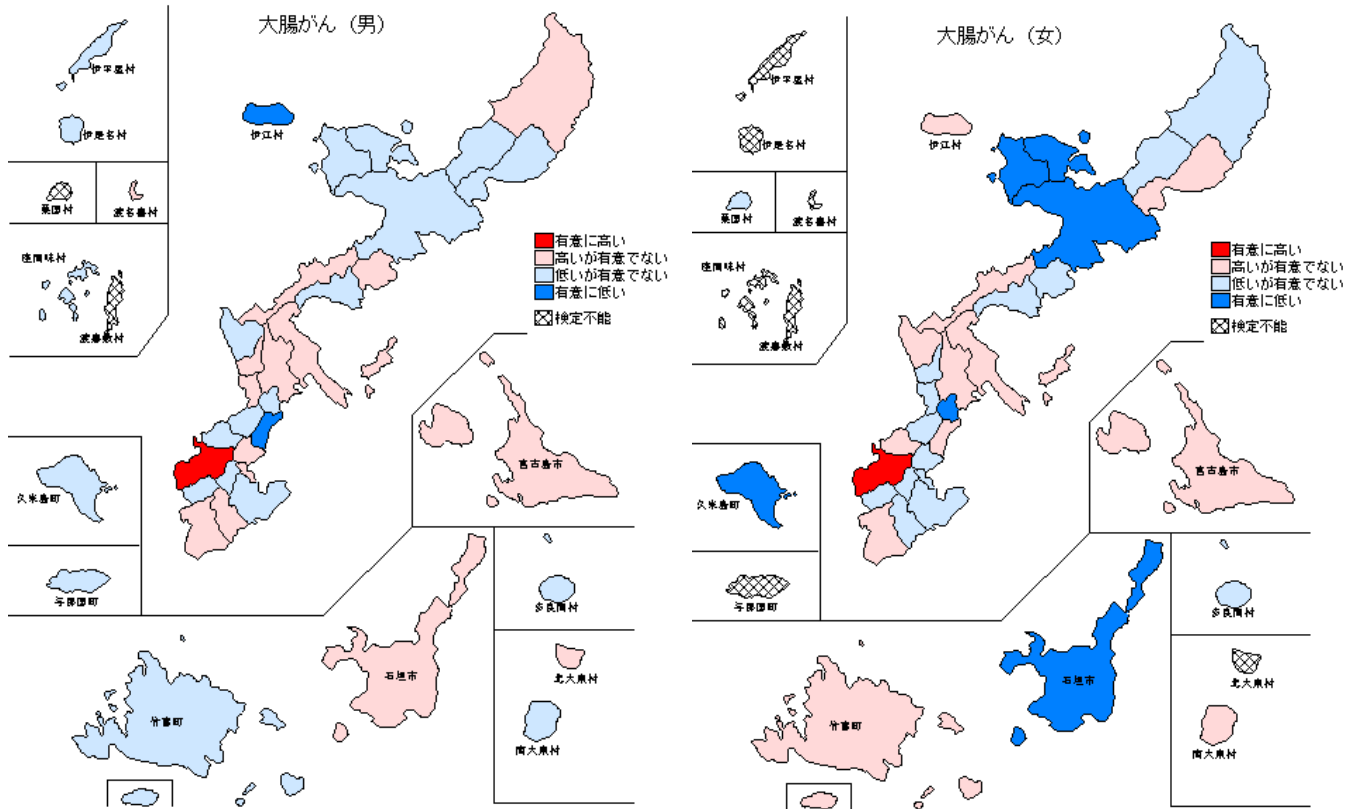
(沖縄県と市町村の比較)

悪性新生物 標準化死亡比(2010年-2014年)



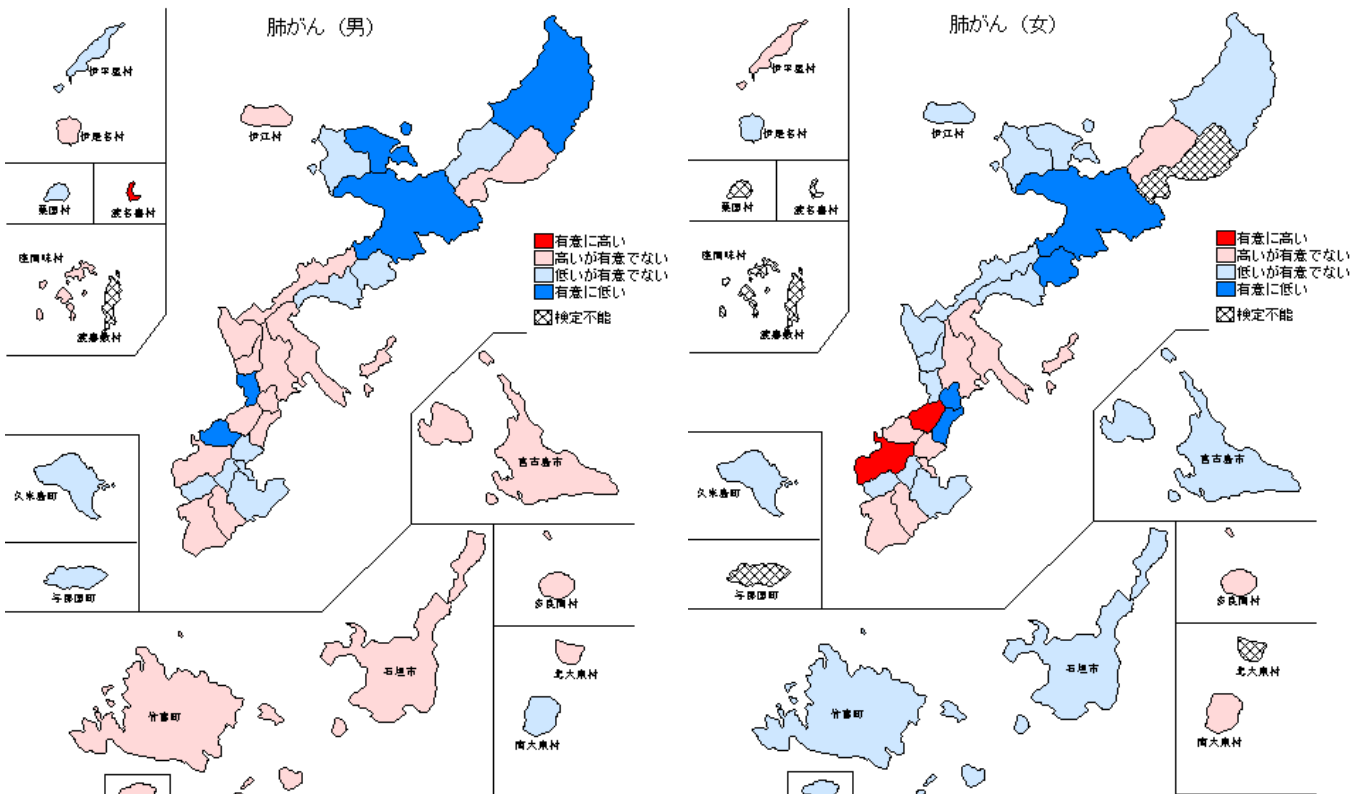
(沖縄県と市町村の比較)

大腸がん 標準化死亡比(2010年-2014年)



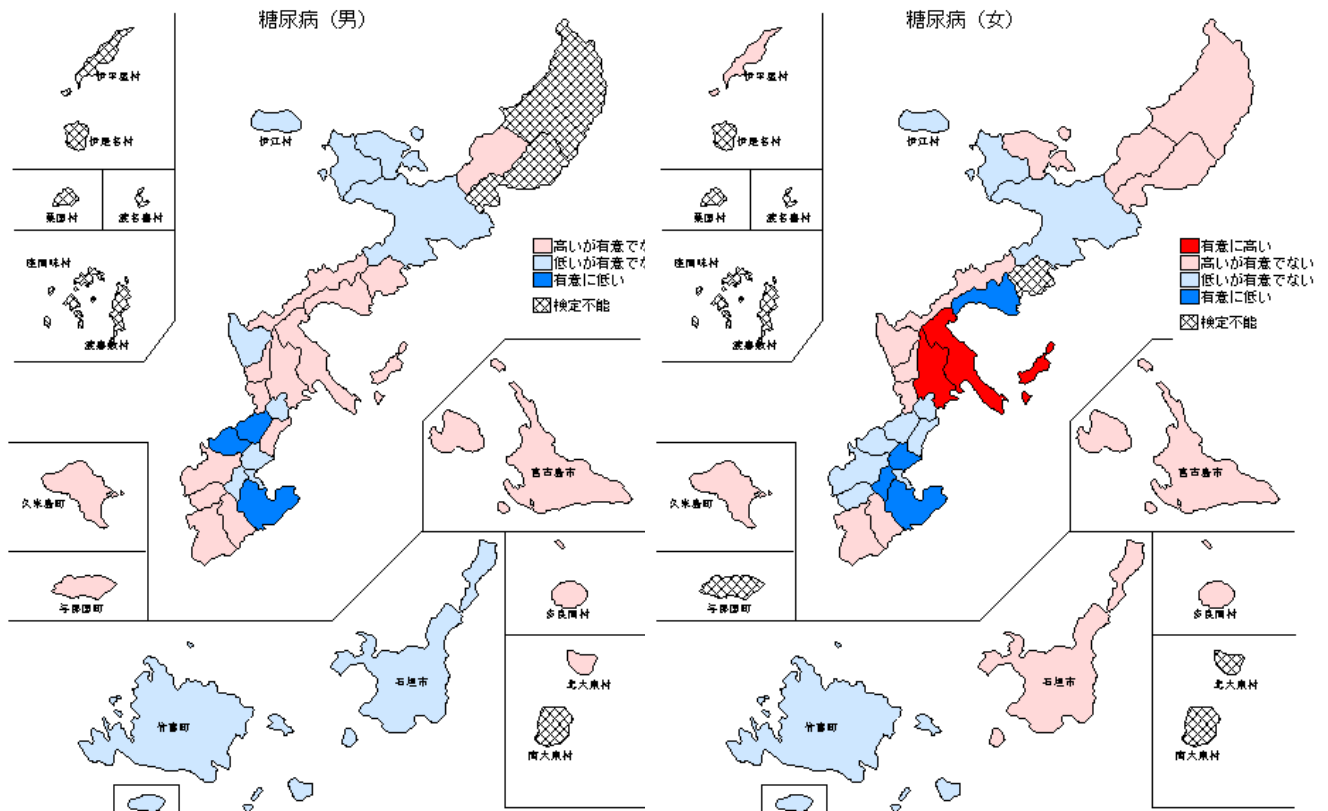
(沖縄県と市町村の比較)

肺がん 標準化死亡比(2010年-2014年)



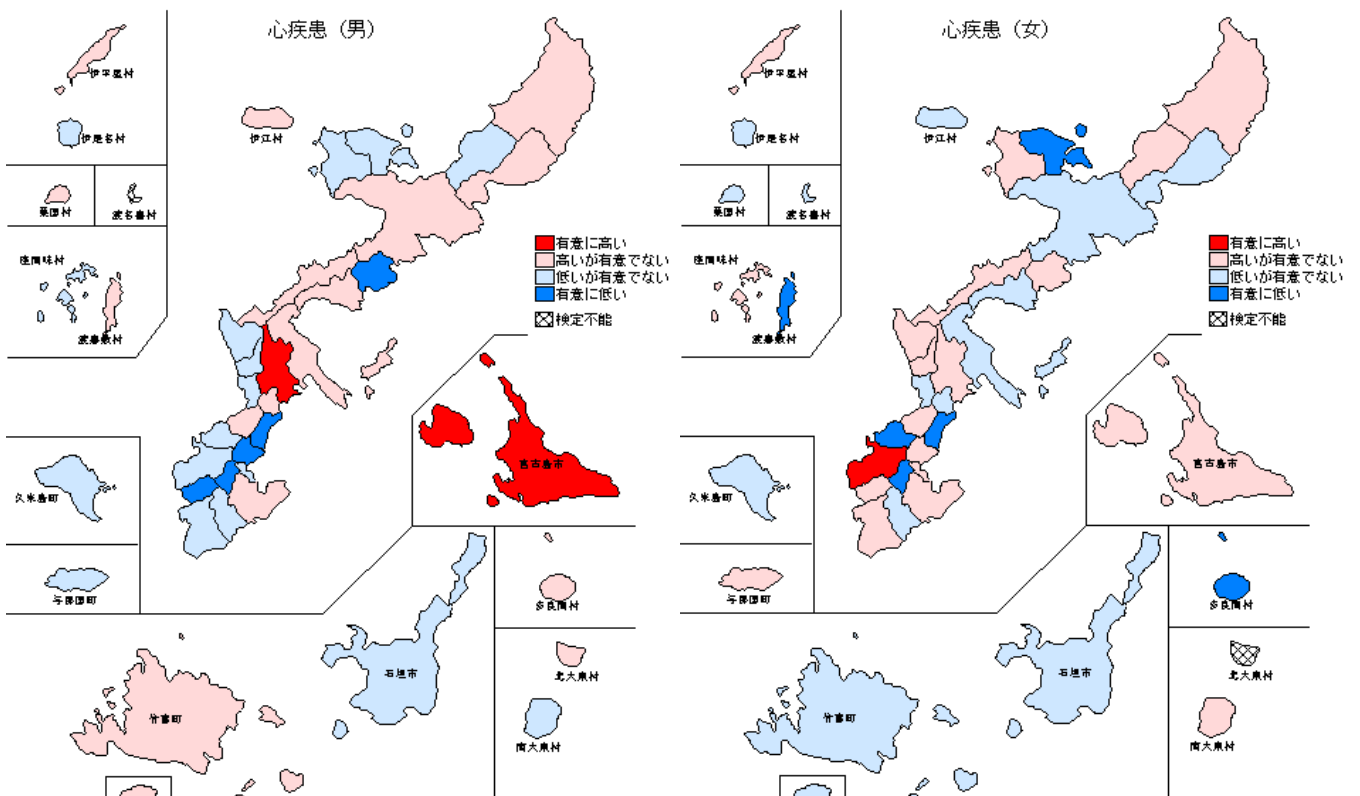
(沖縄県と市町村の比較)

糖尿病 標準化死亡比(2010年-2014年)



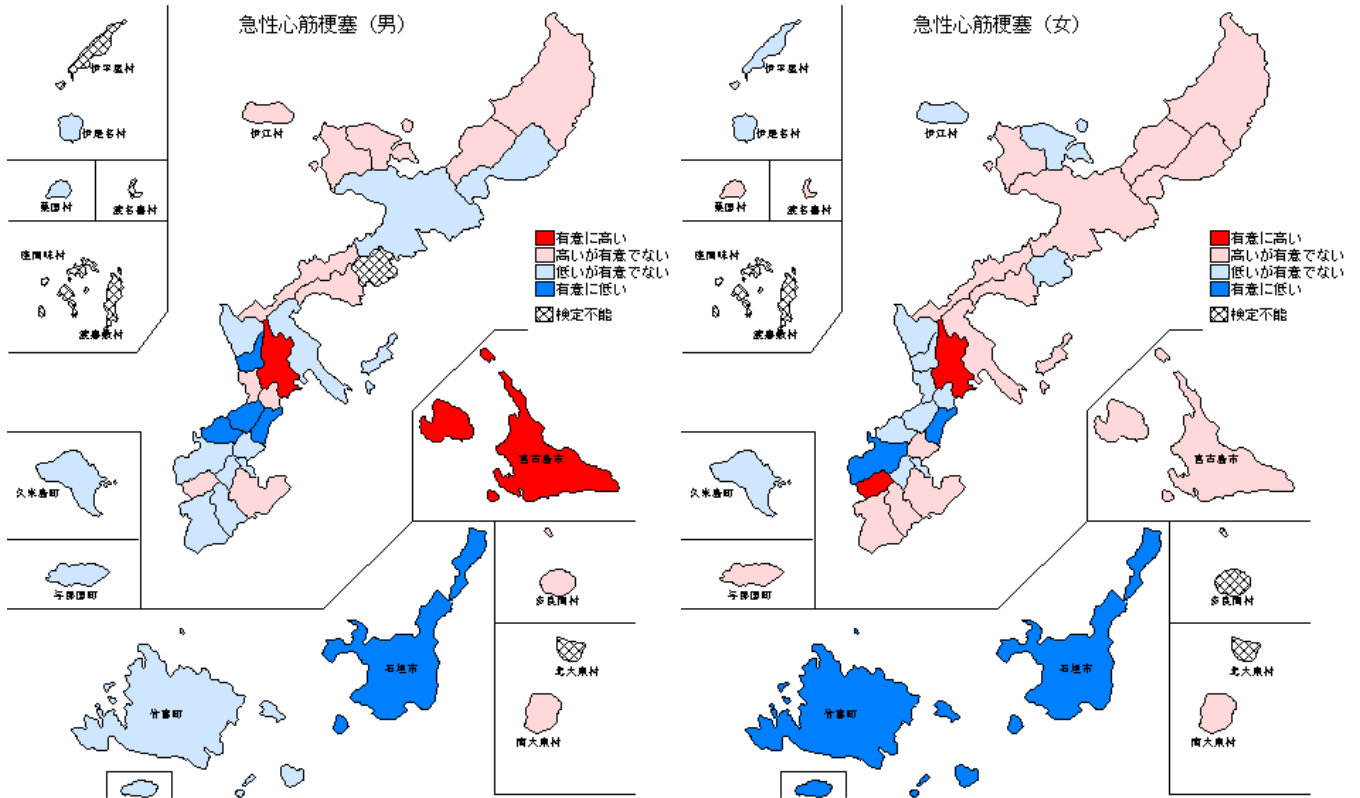
(沖縄県と市町村の比較)

心疾患(高血圧性を除く) 標準化死亡比(2010年-2014年)



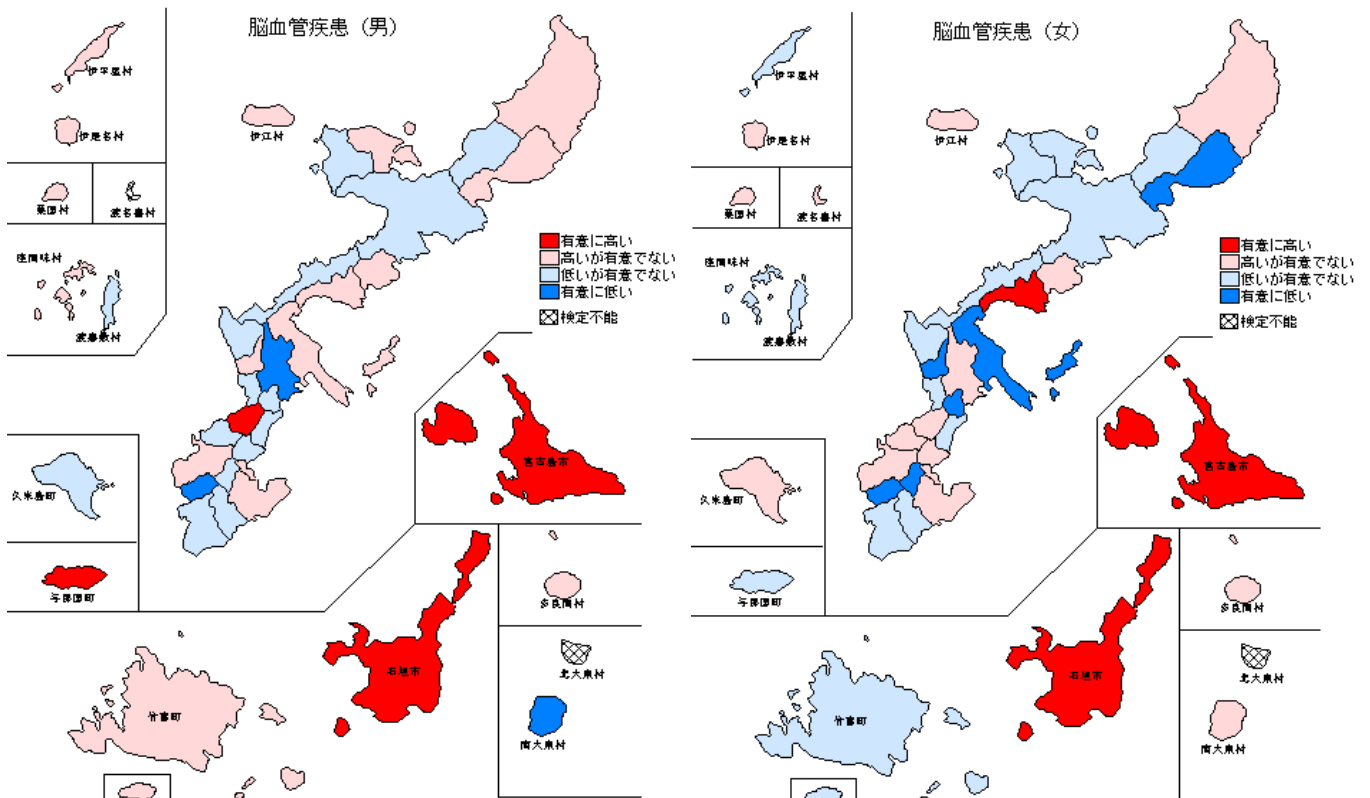
(沖縄県と市町村の比較)

急性心筋梗塞 標準化死亡比(2010年-2014年)



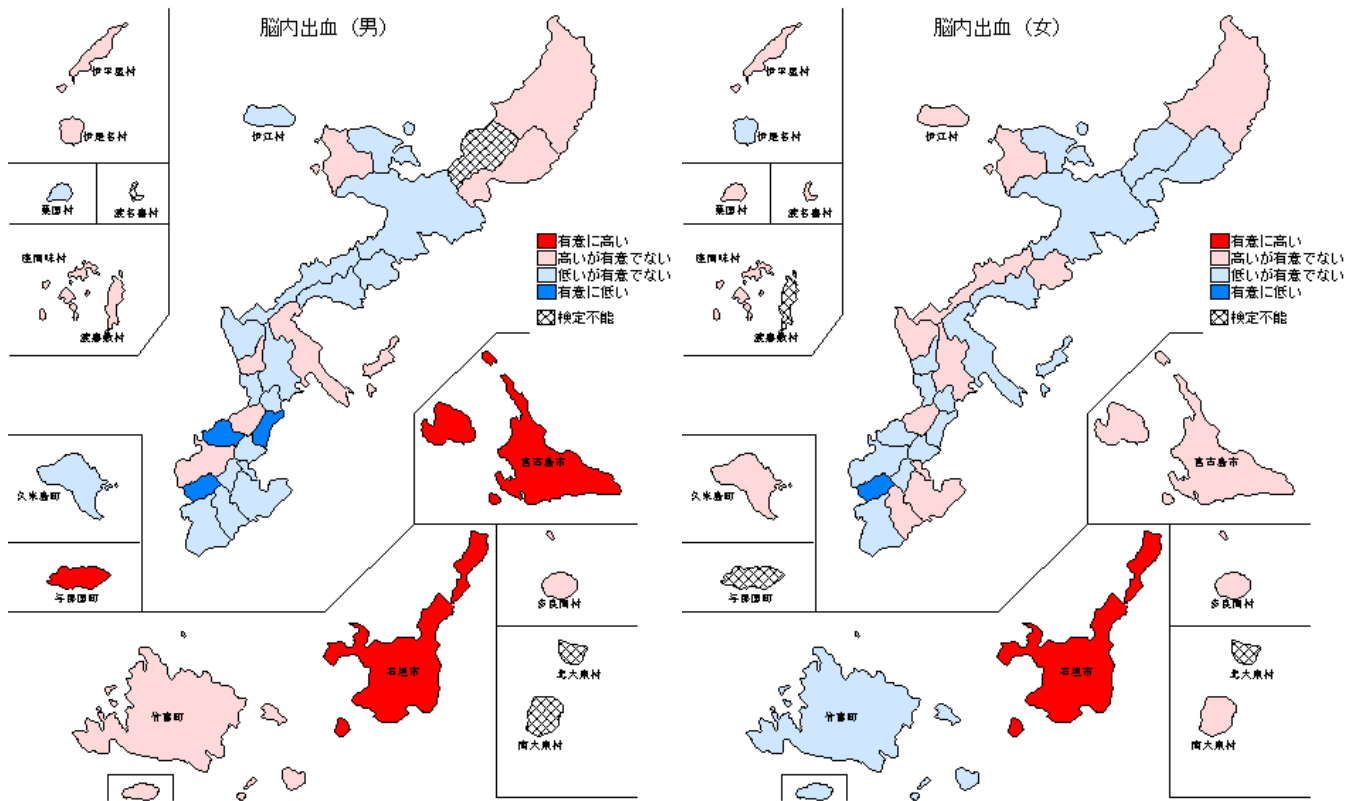
(沖縄県と市町村の比較)

脳血管疾患 標準化死亡比(2010年-2014年)



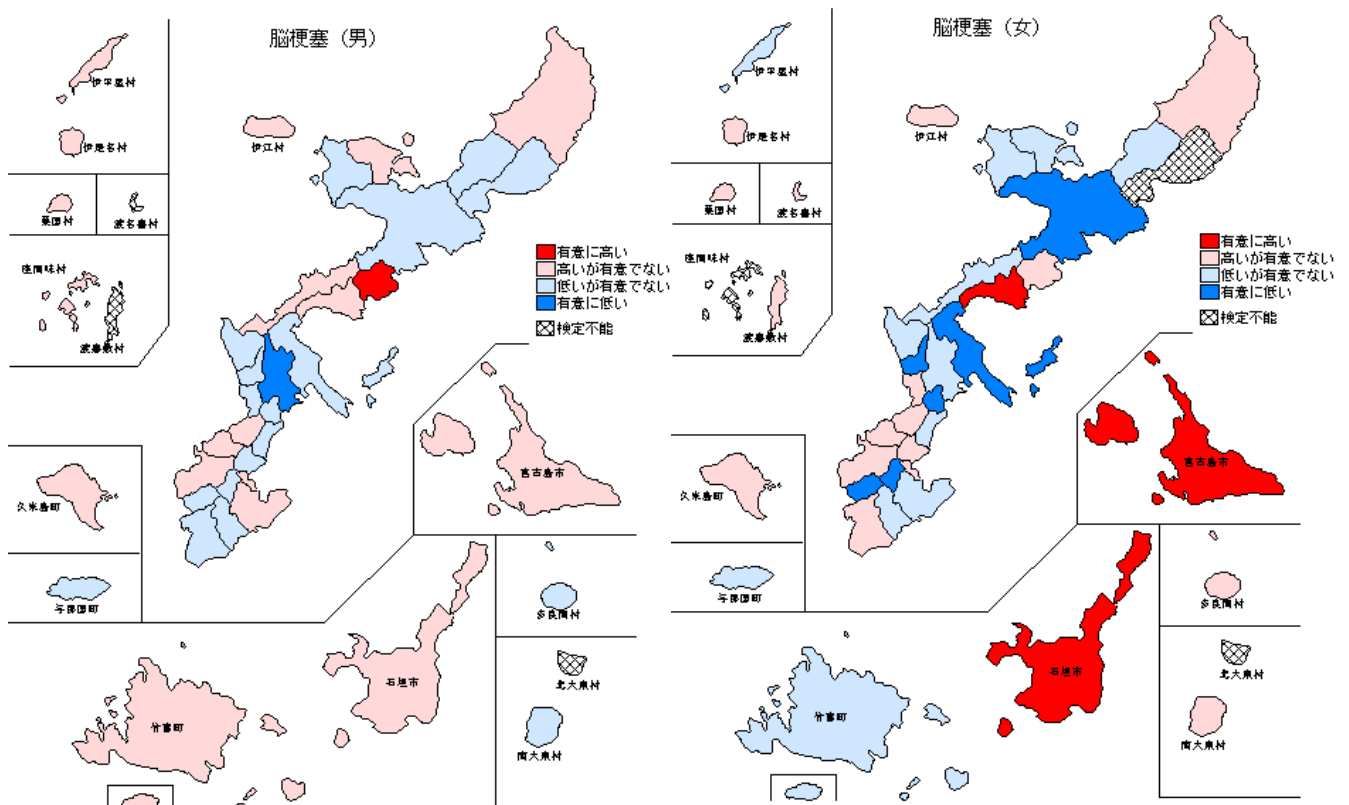
(沖縄県と市町村の比較)

脳内出血 標準化死亡比(2010年-2014年)



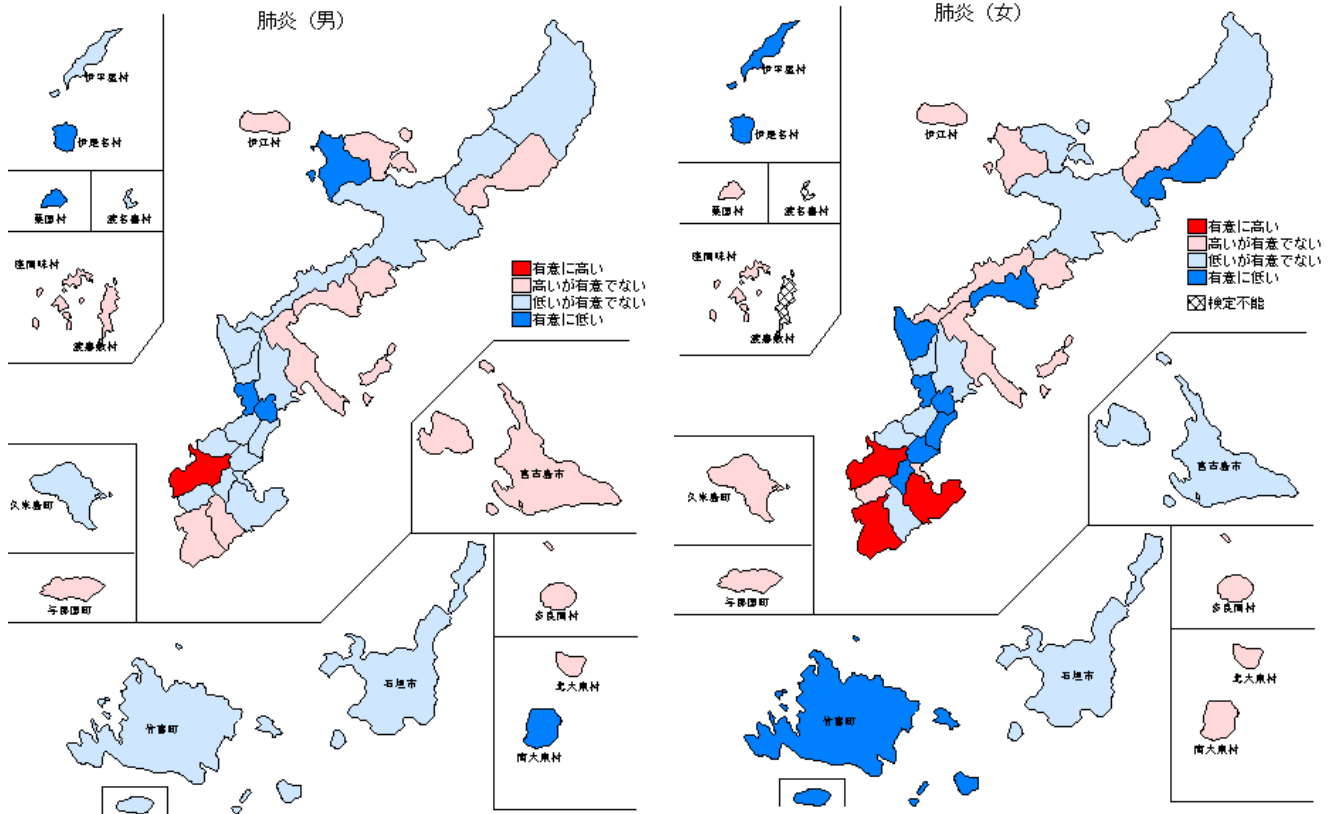
(沖縄県と市町村の比較)

脳梗塞 標準化死亡比(2010年-2014年)



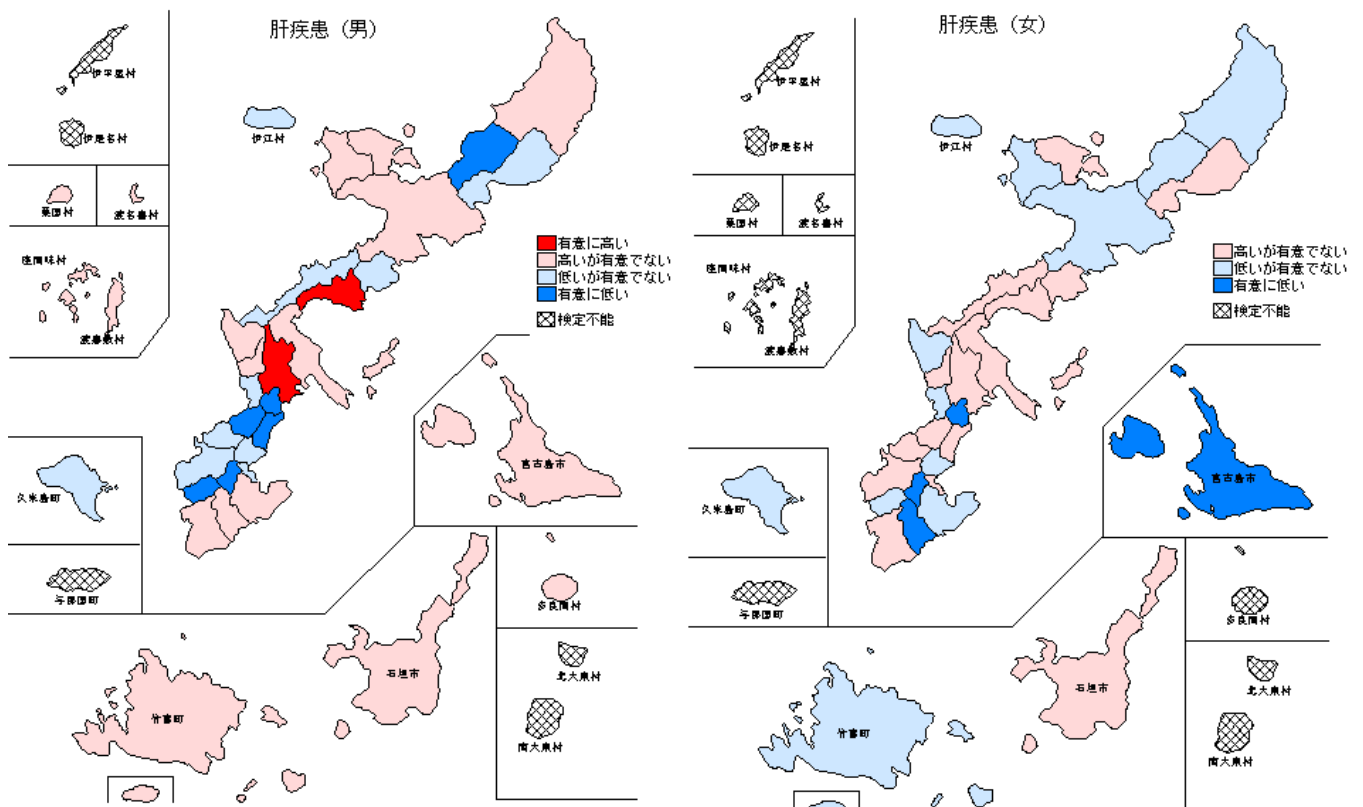
(沖縄県と市町村の比較)

肺炎 標準化死亡比(2010年-2014年)



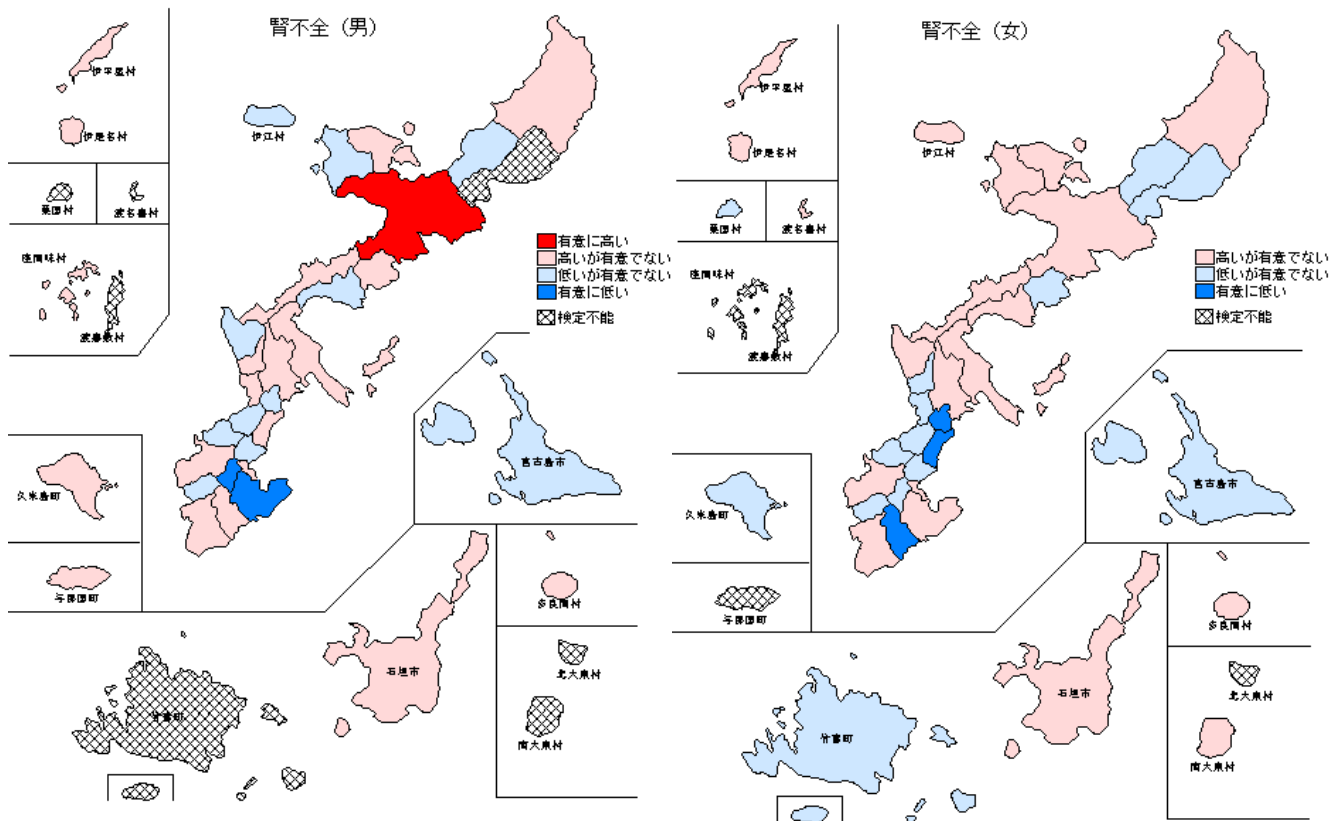
(沖縄県と市町村の比較)

肝疾患 標準化死亡比(2010年-2014年)



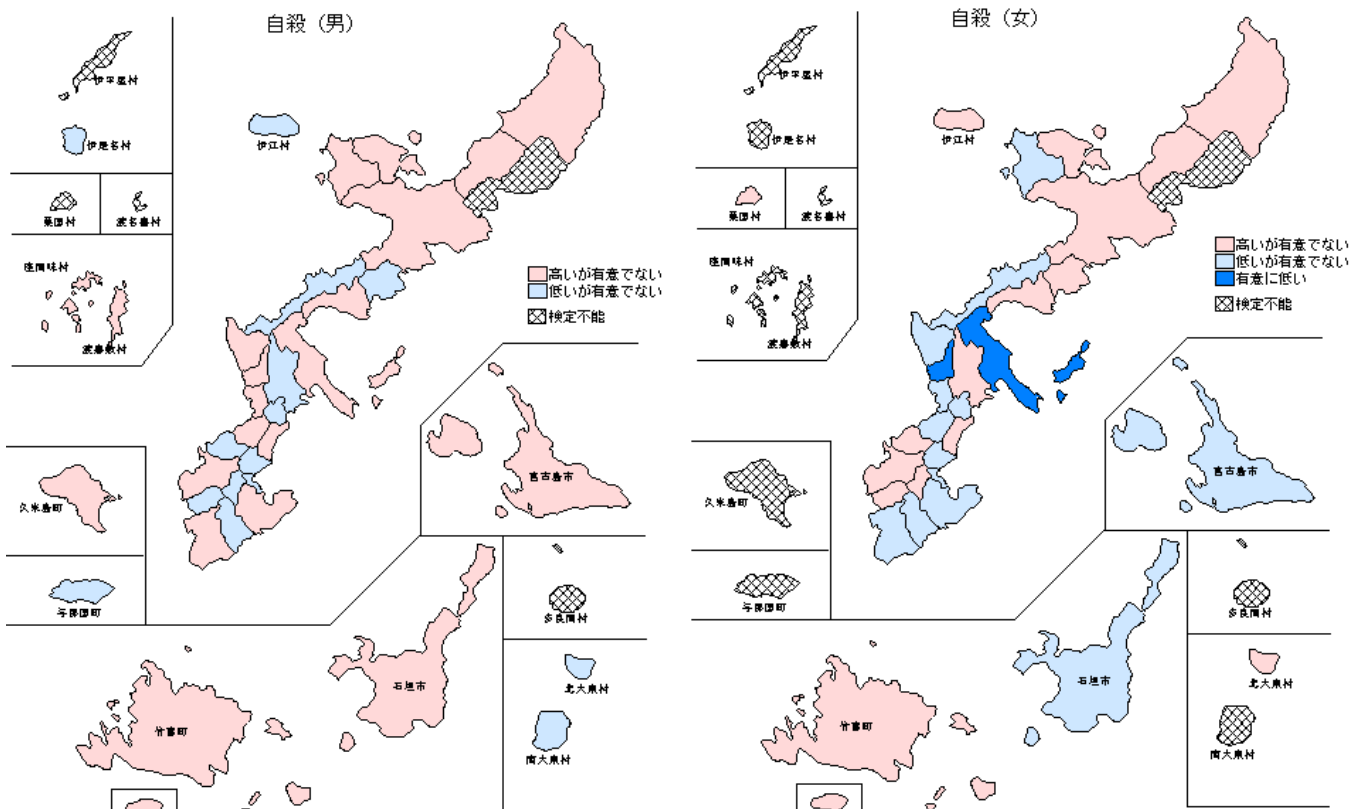
(沖縄県と市町村の比較)

腎不全 標準化死亡比(2010年-2014年)



(沖縄県と市町村の比較)

自殺 標準化死亡比(2010年-2014年)



(沖縄県と市町村の比較)